

◆ 今週のコメント

- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は8.22で、過去5年平均値(7.13)を上回る値となっています。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.27で、第6週以降多い状態が続いており、過去5年平均値(0.77)を上回る値となっています。行政区別では、特に南区、西京区(ともに4.00)で多くなっています。
- ・ 手足口病の定点当たり報告数は0.44(18例)で、第2週以降多い状態が続いており、過去5年平均値(0.14)を上回る値となっています。年齢階級別にみると、1歳(7例)が最も多く、38.9%を占めており、行政区別では、西京区が多く、全市の66.7%を占めています。

◆ 今週のトピックス:〈麻しん〉

- ・ 本市において初めて、麻しんワクチン接種歴1回の患者の報告が、第12週、第13週(速報値)に続けて1例ずつあります。詳細はトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

(性別、年齢、症状、推定感染地域、推定感染経路の順に掲載。ただし、結核は除く。)

- ・ 二類:結核 4例(喀痰塗抹陽性 2例, 無症状病原体保有者 1例)
【1月以降の累積報告数 74例(喀痰塗抹陽性 21例, 無症状病原体保有者 7例)】
- ・ 五類:後天性免疫不全症候群(無症候期) 1例
- ・ 五類:麻しん 2例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.94	64
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	8.22	337
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.27	52
	③ 水痘	0.61	25
	④ 手足口病	0.44	18
	⑤ 流行性耳下腺炎	0.29	12
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

病原体情報

(検体名は、紙面の都合上、咽頭ぬぐい液をNP, 糞便をFC, 髄液をSF, 尿をURと略す。)

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名
エンテロウイルス71型 (1)	かぜ症候群(第3週)	NP	A群ロタウイルス(4)	感染性胃腸炎(第10, 11週)	FC
ノロウイルスGI(1)	感染性胃腸炎(第11週)	FC			

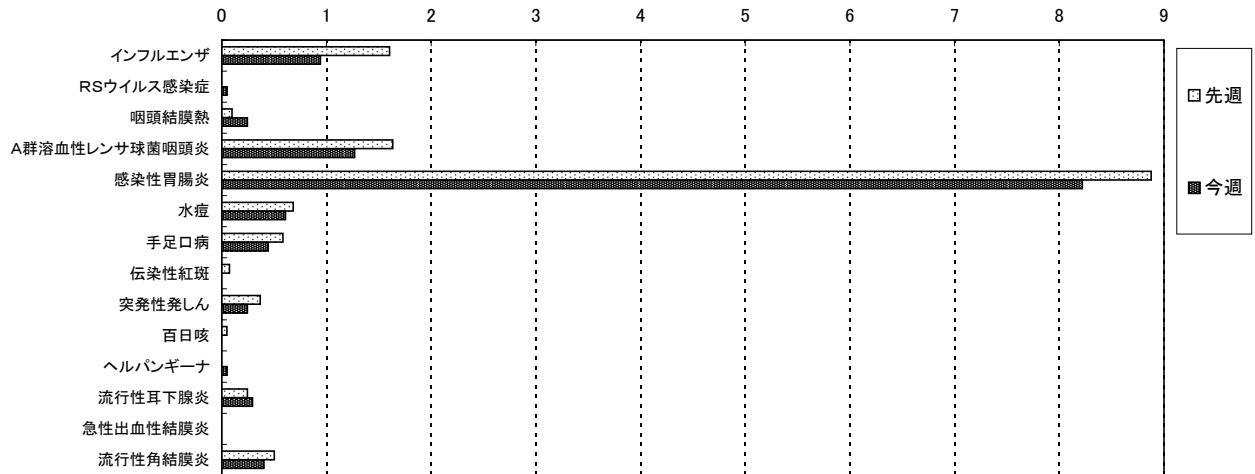
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈麻しん〉

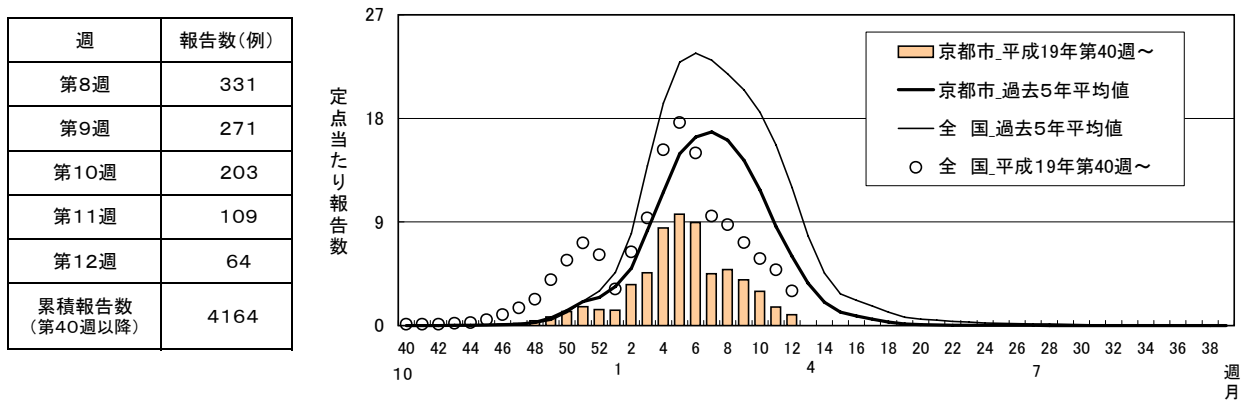
(注)京都市のデータは、平成20年3月28日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第12週)と先週(第11週)の定点当たり報告数の比較

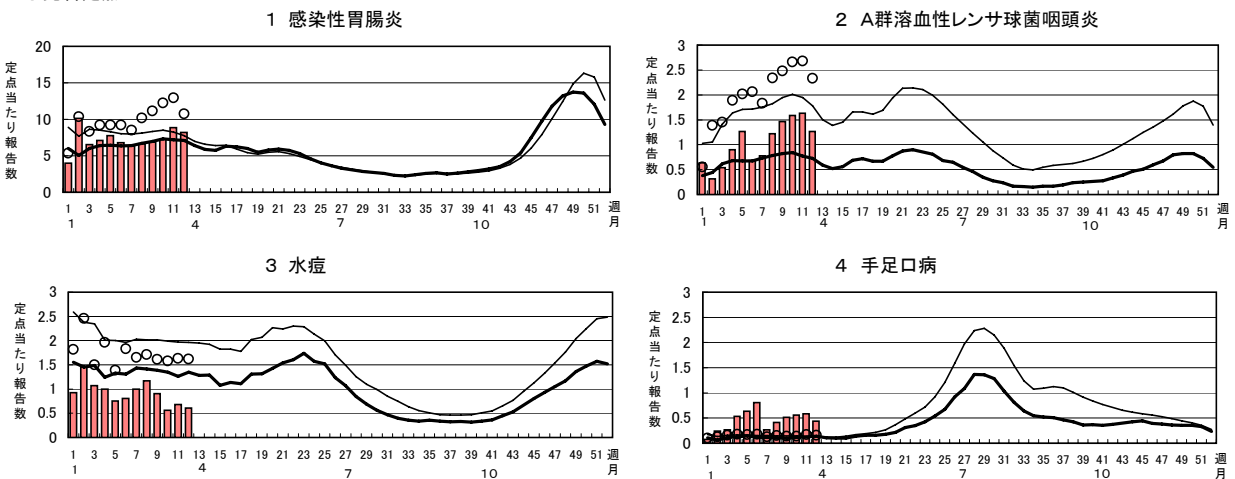


2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

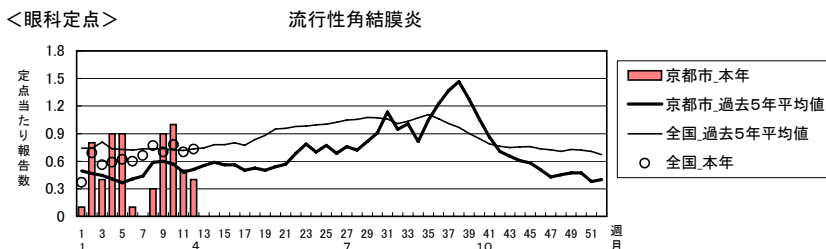


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



今週(第12週)のトピックス:<麻しん>

今週の報告は2例で、本年の累積報告数は10例となっています。

推移をみると、本市では第12週、第13週(速報値)と、報告が続いています。全国では、第5週以降多い状態が継続していますので、今後の動向にご注意ください。

年齢群別構成割合では、本市では、10歳代(4例)、9歳以下(3例)の順です。全国では、10歳代が43.7%と最も多くなっており、内訳は、15～19歳が24.5%、10～14歳が19.2%となっています。なお、20歳代は24.3%、9歳以下は21.4%を占めています。

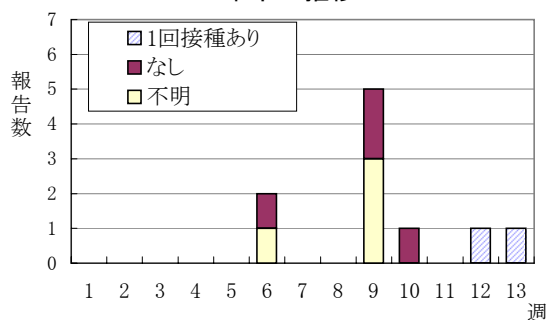
ワクチン接種の有無は、本市では、今週の2例は、ともに1回接種あり(ともに9歳以下)であり、本年の累積報告数(10例)は、接種無しと不明がともに4例ずつで、1回接種ありが2例となっています。全国では接種無しが最も多く、次いで不明、1回接種の順で、2回接種後の報告例は全体の1%未満です。

【予防接種について】

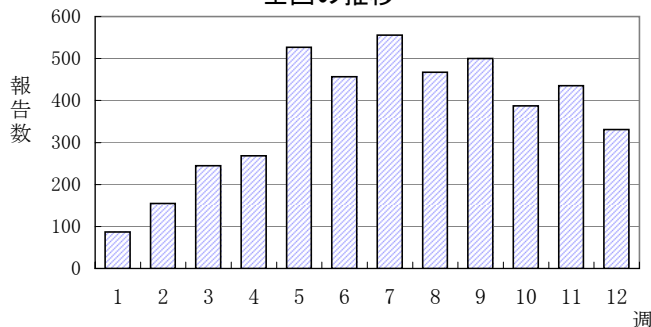
昨春の高校や大学等での麻しん流行の理由として、「従来の1回接種では免疫を獲得できなかった」、「ワクチン未接種であった」こと等が考えられています。そこで、本市では、予防接種協力医療機関において、平成20年4月から24年度までの5年間にわたり、年度内に13歳又は18歳になる方を対象に、MRワクチンを無料で接種することとなっています。

なお、1歳児と、小学校入学前年度の1年間(4/1～3/31)の児童についても、引き続きMRワクチンの接種を行います。保健医療課のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

本市の推移



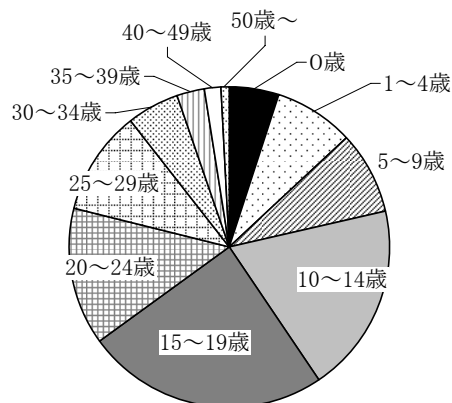
全国の推移



本市の第1～13週までの累積(n=10)

性別	男 6, 女 4
年齢	9歳以下 3, 10歳代 4, 20歳代 1, 30歳代 1, 40歳代 1
病型	麻しん: 臨床診断例 6, 検査診断例 3 修飾麻しん: 検査診断例 1
ワクチン接種の有無	1回接種あり 2, 無し 4, 不明 4

全国の年齢群別構成割合(第1～12週までの累積)



全国のワクチン接種歴別構成割合(第1～11週までの累積)

